

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

大阪市立中浜小	学校	児童数	23
---------	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	15.50	22.27	40.09	34.67	52.44	9.35	151.55	18.40	53.00
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	16.00	22.36	40.90	35.91	41.45	9.22	143.90	13.82	57.70
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

本校児童の5年は23名（男子11名・女子12名）の単学級である。体を動かすことが好き（質問1において肯定的回答は男子100%、女子81.8%）で休み時間も運動場でよく、体を動かして遊んでいる。児童の1週間の総運動時間を見ると総時間が60分以上の児童は男子で100%、女子は80%という結果となり、日常的に体を動かしている児童が多い傾向がみられた。全国体力運動能力調査の結果を見てみると、総合点で男子が53.00ポイント、女子が57.70ポイントとなり、男子は大阪市平均を1.46ポイント、女子は5.12ポイント上回る結果となった。各種目の結果を見てみると上体起こし・長座体前屈・20mシャトルラン・50m走・立ち幅跳びで男女とも全国平均を上回った。一方で課題となったのは反復横跳びで、平均値を全国平均と比較すると男子では6.22ポイント、女子では2.79ポイント下回る結果となった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

昨年度の全国体力運動能力調査の結果から今年度は『跳』の技能の向上を推進してきた。そこで、今年度から敏捷性の向上で取り組んでいた「縄跳び」を今後も重点的に推進し、跳力の向上を図っていく。毎週木曜日に設定している児童集会では、児童が協働的に体を動かし、みんなで楽しんで取り組むことができる機会を多く設定することができた。また、学校として各学級でみんな遊びを推奨し、休み時間に体を動かす遊びを定期的に行っている。今回の調査の「運動が好き」の質問項目に対して肯定的回答が90.9%となり、体育科の学習だけでなく児童集会等の縦割り班の活動も充実できたと考えている。これらの取組を今後も継続し、運動が好きな児童を育てていく。今後、児童が主体的に体を動かし、友だちと協力しながら学ぶ中で、楽しむことや成長することを実感できる学習の時間や体力向上の取組を進めていく。